

**A 金崎のさくら** 西方町金崎  
 栃木の景勝100選の一つで、思川の堤に続く約200本の桜並木。春には多くの花見客でにぎわいます。大正14年(1925)、当時の皇太子(昭和天皇)のご成婚記念として、金崎青年団によって植えられました。



**G 鉄造薬師如来坐像** [薬師堂] 西方町金井  
 昭和27年に国の文化財に指定された重厚で気品あふれるこの鉄造薬師如来坐像は、建治3年(1277)の作品です。普段はお堂の中に納められています。



**W 八百比丘尼公園** 西方町真名子  
 真名子に伝わる八百比丘尼伝説ゆかりの地に設けられた公園。園内には八百比丘尼尊像が安置されている「八百比丘尼堂」や真名子の八水の一つ「姿見の池(男丸の鏡水)」などがあり、季節感豊かな景色が楽しめます。メダカ専用の池では、すいすい泳ぐ数万匹のメダカの群れを見ることができます。



**D 愛宕神社** 西方町金崎  
 昭和56年に市の文化財に指定された神社です。慶長12年(1607)に、藤田能登守の命で建立されました。社殿は、精巧な彫刻が施された荘厳な造りになっています。



**X 田崎草雲墓** 西方町真名子  
 江戸時代末期に画聖として活躍した田崎草雲の墓所。昭和62年に市の文化財に指定されました。



**N 木造山釈迦像** 西方町元  
 数少ない出山した釈迦の彫像で、誠実に故事を表現した作品。作者不詳/昭和45年県の文化財指定。

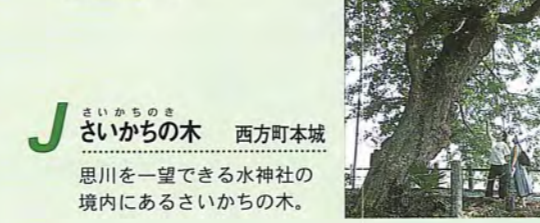
**K 西方ふれあいパーク** [西方総合公園] 西方町本城  
 西方ふれあいパークはスポーツや水辺での遊び、自然とふれあえる広々とした公園です。園内には展望、林間、噴水、遊具、バーベキュー広場等があります。池に流れ込む滝をイメージした「花の滝」は園内の自慢の風景です。



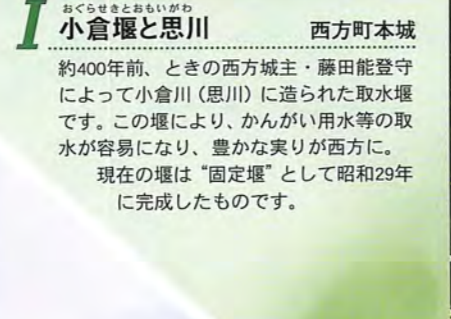
**Y 真上のけやき** 西方町真名子  
 真上のけやき(市指定文化財)は、源平合戦の頃、世を捨ててここに住み着いた夫婦が、行方不明になった一人娘の成長を願って植えたものといわれています。  
 <推定樹齢約800年>



**L 甘露寺の多羅葉** (はがはの木)  
 和名のタラヨク(多羅葉)というのは、葉を傷つくと黒くなることからきたとのこと。昔、傷をつけて経分を書いたという、ヤシ科のバイタラの木の葉にたとえたそうです。



**J さいからの木** 西方町本城  
 思川を一望できる水神社の境内にあるさいからの木。



**I 小倉環と思川** 西方町本城  
 約400年前、ときの西方城主・藤田能登守によって小倉環(思川)に造られた取水堰です。この堰により、かんがい用水等の取水が容易になり、豊かな実りが西方に、現在の堰は「固定堰」として昭和29年に完成したものです。



**M しだれ桜** 西方町元  
 町内随一のしだれ桜(市指定文化財)は、県名木百選の一つで、室町時代に植えられました。4月上旬、流れるように垂れる枝にピンクの小さな花が咲きそろう姿は、西方の風物詩となっています。<推定樹齢約550年>



**O-V 真名子の八水** 西方町真名子  
 古くからの伝説とともにいまに残る「真名子の八水」弘法大師にまつわる「水木の弘法水」や「別所の独結水」、八百比丘尼伝説に登場する「男丸の鏡水(姿見の池)」など、西方町にはかせないシンボルの一つです。

- ① 真名子の八水伝説**
- 春日仏師がここで身を清めて円満寺の本尊薬師瑠璃如来を彫ったのでこの名がついたという。
  - 弘法大師がこの地に来て加持祈禱を行ったところ清水が湧き出したとい、どんな干ばつにも枯れないとい、昔ここに人を食う悪い馬が出たことからこの名がついたといわれ、どんな干ばつでも枯れないとい。
  - 八代龍王が水を呼び寄せてきたとい、この池の底をさらせば必ず雨が降るとい。
  - 最初は飲めない水だったが、弘法大師が強鈴(仏具の一種)で加持祈禱をしたところ清水に変わったとい。
  - きれいな水なので日光開山の祖・藤道上人が朝夕汲みではお釈迦様に供えたとい。開池は弘に供える水のこと。
  - かつては毒を含み、飲むと死ぬといこの名がついたとい、今でもこの水を飲むと腹痛をおこすといわれる。
  - 八百比丘尼伝説の中で、八重姫が自分の姿を映した池と伝えられる。



**莓ジャム・莓濃縮飲料**  
 水を一切加えず、新鮮な生の莓を使い製造しています。莓本来の味が味わえます。



**とちおとめ**  
 豊かな太陽の恵みをたくさん浴びて美味しく育ち、甘さと酸味のバランスがよく、さわやかな味わいです。



**おみやげ特産品**



**桜おとめ(西方産コシヒカリ)**  
 栃木県を代表する西方産ブランド米コシヒカリです。肥沃な土壌と思川の豊かな清流が育てた、適度な甘みや粘りのある美味しいお米です。



自然

歴史

観光施設

**② 八百比丘尼伝説**  
 18歳で時が止まった八重姫の不思議  
 昔々、子供のいない長者夫婦がいました。二人は庚申年に子供が授かるよう祈ったところ、女の子が生まれ八重姫と名づけました。娘が7歳になったある日、白髪の老人が訪ねてきて、長者を家に招き庚申様と一緒に信心したいと申し出ました。長者は老人の家で不老不死の薬だといって煮た貝をすすめられました。肉食を絶っていたので、食べたふりをしてたもどに入りました。家に帰ってきた長者に、八重姫がすりつくともどから貝の肉がこぼれ落ち、姫はそれを父がくれたものと思い食べてしまいました。やがて八重姫は18歳になり、美しく成長した姫のうわさを聞いた帝は都に召し出そうとしたが、それを知った姫は家を出てしまします。真名子の里を離れた姫は、山道で会った白髪の老人の家で暮らしていましたが、両親が恋しくなり家へ帰りたいと告げました。すると老人は、ここを出れば二度と戻れないこと、自分が庚申であることを告げ、屋敷とともにこつ然と姿を消してしまいました。真名子に降り着いた姫は、家を出てから800年も月日が経っていることを知り、途中、山のもとの池で手を洗い姿を映してみました。18歳の娘のままなので信じられません。やがて姫は尼になり名を妙妙とあらためて巡礼の旅に出ました。そして長く生き過ぎた妙妙は、ついに若狭の海に身を沈めて命を絶ちました。以後、若狭では八百姫大明神、真名子で八百比丘尼様として祀られ、今に伝えられています。

**C 宇都宮領境界標** 西方町金崎  
 宇都宮領の境界を示す標識。当初は金崎駅の前にありましたが、愛宕神社の雨除けを建造する際、現在の場所に移され、昭和56年に市の文化財に指定されました。

**F 小倉のかっぱ広場** 西方町本城  
 清らかな水が流れる思川の河川敷に「かっぱ広場」があります。現在の思川は、以前「小倉川」と呼ばれていて、かっぱの伝説があったことから「かっぱ広場」と名づけられました。広場にはユウモラ草な表情をしたかっぱの壁画が描かれ、春には華やかな桜堤が広がります。広場の横には、野球場2面があり、さわやかな川面の風を受けながらの散歩やプレーは、心も体も一段とのびのびそうです。

**E 道の駅にしかた** 西方町元

道の駅にしかたは、栃木県内17番目の道の駅として、平成21年11月22日にオープンしました。特産品である「いちご」をメインとし、西方産コシヒカリ「桜おとめ」、地場産農産物や物産を販売する「農産物直売所ふれあいの郷」や「交流物産館さくら」、そして、地域食材を活用した「農村レストランふさと一番」等の施設があり、皆さんのお越しをお待ちしています。



とちおとめ・さくらおとめを使用したジェラートが大人気

**A 金崎のさくら祭り** 西方町金崎  
 毎年3月下旬から4月上旬にかけてさくら祭りが開催され、多くの人出で賑わいます。



**西方いちご狩り**  
 毎年5月にいちご狩りが行われます。「栃木県の西方町へいちご狩りに行こう」をキャッチフレーズに募集。宇都宮市を始め県内外から多くの方が参加しております。詳しくは産業建設課へお問い合わせ下さい。



**アグリ体験(さつまいも栽培)** 西方町本城  
 市では都市住民と農村とが交流する事業の一環として毎年さつまいも栽培を実施しております。さつまいも栽培を通じて広く一般の方々にも農業を体験して頂き、作物栽培の楽しさなどを味わって頂ければと思います。

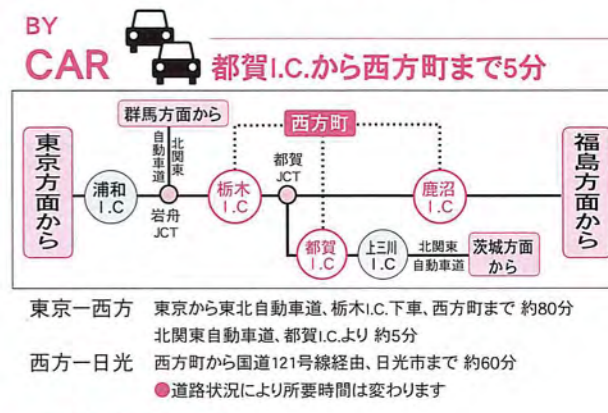


**B にしかたふるさと祭り** 西方町本城  
 西方町の農業者・商工業者が連携し、西方の自然や食の素晴らしさをPRするとともに、皆様に楽しんでいただけるイベントを企画しています。



NISHIKATA TOUR GUIDE

西方町へのご案内



交通機関連絡先  
 東武金崎駅 0282-92-2190  
 金崎タクシー 0282-92-2106

栃木市西方総合支所産業建設課  
 〒322-0692 栃木県栃木市西方町本城1  
 TEL.0282-92-0313  
 TEL.0282-92-0313 FAX.0282-92-2611  
 西方町観光協会 栃木県栃木市西方町本城1  
 【事務局】 TEL.0282-92-0313 FAX.0282-92-2611  
 西方商工会 栃木県栃木市西方町元3-4-4  
 TEL.0282-92-2108 FAX.0282-92-2485  
 URL:http://nishikata.shokokai-tochigi.or.jp

Information

# 地図記号説明

地図内の記号と裏面説明の記号はすべて連動しています。

- 観光
- 歴史
- 自然
- 真名子八水



春にはやしおつつじ、秋には紅葉がきれいです。

春から夏にかけて、ハナミズキ(花水木)・つつじが楽しめます。

紅葉葉風(もみじばふう)・新緑・紅葉さらに組の実はとてかわいいですよ。

西方は、散策にもってこいの緑豊かな町です。緑でいっぱいの山々から、大地の恵みあふれた平坦地までいくつもの魅力あふれる見所をご紹介します。ぐるうっと、まるごと西方町をお楽しみ下さい。散策することに西方町の魅力を満喫できることでしょう。いざ、西方町ぐるうっとの旅へ出発！

## 観光巡りおすすめコース

- 徒歩コース**
- Aコース 金崎駅 0.4km → 金崎の桜堤 3.5km → かつば広場 0.5km → 西方ふれあいパーク(小倉堰・さいかちの木など) 4.0km → 道の駅にしかた 3.0km
  - Bコース 道の駅にしかた 3.0km → 西方ふれあいパーク 1.0km → 宇都宮西中核工業団地内(ハナミズキ(花水木)・つつじ) 2.0km → 甘露寺(はがきの木) 0.2km → 運動公園(噴水広場) 0.2km
  - Cコース 道の駅にしかた 4.0km → 夢ホール 0.2km → 大宮神社 3.0km → 八百比丘尼公園(八百比丘尼尊像)
- 自動車コース**
- 道の駅にしかた 2.0km → 金崎のさくら・シンボルロードの藤 3.0km → しだれ桜(桜の名木100選) 6.0km → 円満寺(しだれ桜・瑠璃水) 1.0km
  - 大宮神社(桜・つつじ) 1.0km → 洞雲寺(大いちょう・八龍水) 3.0km → 八百比丘尼公園(姿見の池) 6.5km
  - 真上のけやき 0.5km → 田崎早雲墓地

おすすめ観光スポットをまとめてご紹介。

# 西方町ぐるうっと案内図

